

花のある街



もとまちフローラ ジャーナル 〈元町1・2〉

★元町フローラで スパニッシュダンス



輪になった観客の中で情熱のフラメンコを踊りまくる

十月十一日、オアシスロードの催しも
回を重ねて、この日は小城三千子スベ
イ舞踊団の「魅惑のフラメンコ」。

ギターは、向田俊博さんたちで、時な
らぬギターのしらべが元町フローラに流
れて情熱的なフラメンコがくりひろげら
れました。また十月十七日は、大丸屋上
で一九七〇年のミス・インターナショナ
ルの発表があり、いっせいに美女がせい
ぞろい。大丸前からトアロード、元町フ
ローラをパレードして大変な人気でした

★元町バザー・朝日屋・いとや 吉田カメラが改装オープン

十二月初旬、飯店舗で皆様にごめいわく
をおかけしていた、ネクタイの元町バザ
ー・文房具の朝日屋・婦人服飾のいとや
吉田カメラがベージュの大理石の外装で
新しく生まれかわりました。6階建ての
モダンなビルは、元町通りの新しいシ
ョッピングスペースになることでしょう

★日曜日の名物・花のゴンドラ

菊・バラ・カーネーション・ススキ、
ステキな花をいっぱいつんで毎日曜日、
フローラタウンにおめえする「花のゴ
ンドラ」。最近一束一〇〇円の花束がポ
ンポン売れています。なかでもマリモは
ムラサキ・ピンク・イエローとカラーも



人気上昇中の花のゴンドラ

■元町フローラ ショップトビックス



★マツチ売りの少女やら・クリス
マスのサンタクロースやら・雪女
やら、おとぎの国の主人公達が活
躍する季節になりました。

★トラディショナルな男子専科の
店ハサン・サカエVが大坂・心斎
橋の小丸ビルの二階に11月14日
アメリカンスタイルの店を出しま
した。どうぞよろしく。

★文具のハサワタニVに革ででき
たブーツのペンたてがありまし
た。クリスマスのくつ下がわりに
いかが。 九〇〇円

★コーデュロイの変わり布でギャ
ザースカート。リボンがついてい
て、ウエストの部分がゴムぐら
い広くてとってもかわいいたウン
クエアー舶来雑貨のハカワムラV
でどうぞ。 三、八〇〇円

★神戸肉のハミツ輪Vにお肉のみ
そづけがあります。暮れのおくり
ものに、気のきいた品と喜ばれる
ことでしょう。

一、〇〇〇円五、〇〇〇円

★コックさん愛用の時計はハ菊
秀Vのフライパン型時計かもし
れません。ドイツのKIESSL
EKTの品。 一一、五〇〇円
魔法のランプみたいな型の湯わ
かし器もありました。

★雑炊のおいしいの食べたい方
にハ矢倉Vの若鳥雑炊をおすすめ
します。あったかくて、やわら
かくて、ああ、おいしい。

三八〇円

豊富で若い女性の人気のまこと。くじやくの羽もルームアクセサリーにOK。

★元町入口にモダンな

アーケードが誕生すれば…

大丸前から続く元町の入り口は太陽の光も明るい大きな通り。それにふさわしいアーケードをこしらえようと言う話が持ち上がり、ただ今考案中！

ヨーロッパムードの元町通りを一層ひきたたせる、楽しいアーケードを期待したいものです。

★画集にのってない

藤田嗣治のリトグラフ展

明治末年のいなか芸者の生活を描いた藤田嗣治のめずらしいリトグラフを展示して話題を呼んでいるのは、11月3日一階を画廊拡張した神戸画廊。



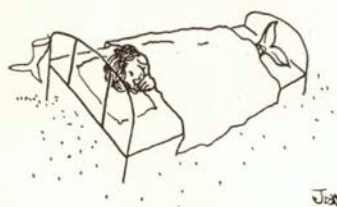
自画像の落書きがあるリトグラフ

このリトグラフは藤田嗣治氏がフランスでまだ名のない頃、生活のために描いたものらしい。絵の端に自画像の落書きがあったりしておもしろい。

神戸画廊は、ミリオン洋装店を改装して画廊にしたもの。黒の木のドアをギイーと開けるとブルーの壁やフロアーが印象的で、ゆったりとしたスペースの画廊貸画廊としても利用できます。

▲一週間5万円V

連絡先 電話8877 藤田清照まで



丁亥

岡田淳

★海側のビルへ移り新装開店した、ネクタイの△元町バザールには、好きな時に好きなネクタイを。にピッタリの巾着でカラフルなネクタイやスカーフが揃っていました。美人でやさしい店員さんが揃っているのも魅力のひとつ！

★婦人服飾の△トラヤVに皮染めのオリジナルな財布がありました。蝶・バラ・くじやくなど染めた。独特の美しい色彩におどろかされました。ハンドバックもありました。

★ボーナスをもらったら冬の旅をしてみませんか。小旅行にGOODなバックを見つけました。両わきにポケットがあってそれが又魅力！ハンドバックの△シラサVでどうぞ。

★ベッ甲専門店の△太田ベッ甲店Vに白甲イヤリングがありました。丸型でシンプル。ちょっと変わったイヤリングが欲しい方はどうぞ。

★和菓子店の△二ツ茶屋Vに、昔なつかしい金平糖がありました。

★△クロージャー・サンサカエVにハイネックの白のセーターがありました。男物ですが細身なのでこれ一点しかないそうです。丈もぐっと長いので女の子にピッタリです。

★喫茶△ハバオンVのホットドックは二つで二〇〇円です。安いですよ。

★△ヒーハイブVに小さい像から段々大きく重なる五匹もいるエプロンがありました。

★△明治屋Vのキャンディーは品数多くて、チビっ子たちによろこばれそうなのがいっぱい。

各一〇〇円くらい

■もとまちフロア／＼モトマチ1・2／

すてきなお店

ボン・ゲー

元町2丁目

TEL 33386

★かわいの手刺繍の手提げ袋、うさぎのネグリジェ入れ、手編みのセーター、いちごの鍋つかみ、フラワーボックス、ナプキン、エプロン……オリジナル手芸品がいっぱいの楽しいお店、それが「ボン・ゲー」。

元町に店を開いて七、八年、中学生ぐらいの女の子から家庭の奥さんまで、パースデイや結婚のプレゼントに、ちよつとしたお洒落にとショッピングしていく夢のあるお店。

北村真珠店

元町2丁目

TEL 330072

★昭和28年、真珠専門店として元町に開業以来、何より信用いただけるものと品質には充分心が配られている。ご主人も奥さんもとて優しく親切な方。そんなお二人の手柄が店の雰囲気な柔らかなものになっている。

清楚な輝きとたおやかな風合いを持つパールは、いつまでもあきのこない宝石。お小遣いでも買えるものもあるので、気軽に寄ってみてはいかが？

新光

元町通2丁目

TEL 21400

★明るく見やすいインテリア・黒ワクのシースルーなウィンドーが、この店の特徴。アメリカンスタイルとマッチしている。ケントのトラディショナルウェアが品数多く、他にマクレガー・マンシング・ラコステの品も揃っている。

この冬はスーツを多数揃えているしネクタイ・カッターなどアメリカンファッションの直輸入が楽しめる。尚大阪・心斎橋に本店がある。

★元町うまい店

別館牡丹園

元町通一丁目

TEL 36611・5790

鯉川筋を下へおりて元町通りの一ツ手前を左へ入りると入口に絵が見える。そこが別館牡丹園。広東料理の伝統的な味をくすさずに日本人にあう味で食べべてもらおうという御主人の王瑞桃氏の味を店全体が守っている。

牛肉のヘレをしょうがとたまねぎのソースで煮こんだ鶏牛柳・鶏肉を山椒で焼いた花椒炒鶏・女性が好きで新鮮と呼ばれるエビミンチとミルクでパバロア風にしたものなど品数多い。各々400円1600円。

一階と二階に別れた中国風なインテリアの中で赤い大きな丸いテーブルを囲んで皿何人分まで運んでくれる料理をみんな食べるのは楽しい。ワンコース三人前で4,500円。その他予算に合わせてコックさんがいろいろ作ってくれる。

地下の調理場をつくる自家製のおそば、卵の沢山入った、細くても腰のあるそばで人気バツグン。焼そば・肉めし・焼めし・そばは150円でビジネスマン向き。

営業時間

AM11時～PM9時30分

第三月曜休み

ショッピングは
楽しいモトマチへ

98頁～100頁は
元町1、2丁目の
企画ページです





呉服の粋

赤

坂

本店 神戸市生田区元町通六丁目
 大丸前店 市電大丸電停山側 ③三二六四
 ②五五一八・八六五三



電気器具の粋をあつめました



進歩派の夢をかなえたポータブルテレビ

ポップアップ
 ナショナルテレビ

6型1TR-306R
 現金正価 59,800円
 月賦定価 65,500円

元町家電(株)

神戸市生田区元町通 6 丁目 25
 TEL (078) 35-0081

交尾期

H・ジュニア
え・納 健

きみたち青年は、午前八時、九時の太陽のように、生氣はつらつとしており、まさに旺盛な交尾期にある

——毛沢山

ネオンまたたく三宮の夜空を、師走の満月がこうこうと照していた。今夜は、悪友のNさんに誘われ、三宮のバーEの美女達に囲まれて、すこぶる御氣嫌うるわしいH先生、目下御得意のエッチな御講義の真最中、

「貴女達、人間にも交尾期があると思うかい？」

「え？ 交尾期？」とホステス達はケチャケチャ笑い出したが、

「僕もあると思うな」とNさんはH先生に同意した。

「人間が万物の霊長やいう理由の一つに、ソクラテスは、人間は交尾期がなく、何時でもあれが出来る唯一の動物やというるけど、あれは嘘やで」

「……………」

「君等かて、そう思うやろ？ 人間は機械やないんやから、やっぱり一週間なら何曜頃、月の中なら何日頃、一年では何月頃、という風に、あれをしとなる時期がある……………」

「僕は太抵、真夏になると恋してる」とNさんが告白すると、

「僕は寒くならんとあかん」とHさん

「交尾期が恋の季節って訳？」とホステスの誰かが尋ねた。

「もちろん、大別して女は十代の初潮期、二十代の結婚期、三十代のスケベ期、四十代の閉鎖期……と、十年周期になってる」

「そりやそうね」

「そうやろ」

「ラリ子、今日はまた特に奇麗やないか、今月のメンスすんだ？」

「ええ、今日で十日目ぐらい」

「そうそう、十日目ぐらいが、丁度、排卵期になって、女の皮膚が一番奇麗になるときや……………ほんま……………これも交尾期、」

「まあ、H先生ったら、いやらしいわ」と、ラリ子はH先生の右腕をつねった。

「痛い、いやらしいたってほんとやから仕方ない、早い話が、コーヒーやお酒飲んで、子宮が充血してきた時も、一種の交尾期や、」

「先生は年中交尾期でしょ、ねえ、ラリ子ちゃん、ハ……………」と他のホステス達が、H先生のお気に入りの子をからかって笑った。ラリ子は、なかなかのインテリのくせに、アレ好きそうに見える所が、H先生好みだと、皆は知っていた。

「これこれ、冗談いわずに聞きなさい。交尾期になると、体はうづき、気持は切ないというのか、人恋しくなってくるというのか、何か新しい刺激が欲しくなってくる」

「男なら精液が自然に滲み出てくるという訳ですな」

「そうそう、女なら……………君達一番よく知ってる筈や」

「知りません、」

「ハハハ……………」

「さかりがついた猫みたいな奴や、と親に怒られて、姫路から神戸へ家出して来たんやけど、ラリ子あの時、

やっぱり交尾期やったんかしら？」

「そりやそうや！ 人間は、猫となんぼ違ういうて怒って見ても、恋心の原因は同じこと」

「そりやそうね！」

「人の作った言葉はよう出来てる。青二才とか、青臭いとかいうのは、若いから精液が濃厚で、その臭いがきついという訳」

「面白いわ！ 外にもある？」

「しょんべん臭い女！ いうのがある」

「もうわかったやろ」

「私等わかれへん」

「かまととぶるな！ 女のおそこを舐めた奴の実感が籠^{こも}ってる言葉や！ 実際にしょんべん臭かったんやろ。顔はなんぼ清純な小娘でも、一人前の女にならんと、まだしょんべん臭さが抜けてない訳やな！ 三、四才の女の子なんか臭いのなんの、アンモニヤの臭いばかりや！」

「それが一人前の女になると」

「しょんべん臭さがとれて、独特の個性的なええ匂いになりよる」

「しょんべん臭うては恋も出来ん」

「上唇も下の方の唇も香ぐわしい時期が交尾期や！ 感心ばかりせんと、自分のはどんな匂いかにて見！」

「キヤー、エッチ！」

Nさんが馴染みのホステスの着物の裾の割目から手をつ込んだのは、盛んにその手を嗅いでいる。

「エッチはこっちの先生の方やで！」と、いいながら、

Nさんはひつこく、彼女の股間に掌を挿入しようとして、

「いや！ 今、あれやから、止めて！」と怒られ、手をたたかれて喜んでいる。

「鯨のねたでも、美味しい時期は魚によって決ってる。産卵してしまたらあかん。あわびは夏、いかは秋、かに

や赤貝は冬、鯉は春、肌がピンク色に発情しよる。人間も魚も恋する交尾期が一番味のええ時や、人間も鯨もおいしい時に食べなあかん」

「そりやそうやわね」

「ところで、今夜、交尾期の娘、誰かおらんか？」

「ハイ！ H先生！ 私、今夜、交尾期！ お鯨おござって！」とお目当てのラリ子がすかさず返事した。



CINEMA

BEST 10 の
季節

映画評論家

淀川 長治

<56>

銀座は十月も末となるとクリスマス・ツリー。十一月の声をきくと学生たちは「ことしのベスト・テンは？」の質問。

気が早い。かくなるともう私は棺桶屋に電話の用意。ところで……BEST・10はその順位が面白いそうである。けれどもすぐれたそれぞれの異質をひとまとめに並べて順位をつけるのは困ったことである。

★

①「サテリコン」(フェデリコ・フェリーニ監督)あらゆる質の美術を示す。魂の美術、肉体の美術、セックスの美術、そしてイタリアの古典美術。映画がここまでの美術を示し得たことの発見。

②「素晴らしき戦争」(リチャード・アッテンボロ監督)男のミュージカルであり、兵隊のミュージカルである。この一篇には第一次大戦の悲劇がノスタルジイをこ

めて、そのかつ、色に古びた戦争アルバムを抱くがごとく示されても、我等の父がかく戦場に散れり……の歌が胸にしむ。イギリスが生んだ最高のバレエ名作「赤い靴」にならべ得るこれはイギリス最高のミュージカル。東京では一週間でこの名作は消えたのである。

③「地獄に墮ちた勇者ども」(ルキノ・ヴィスコンテ監督)崩れゆくドイツを描く。ヒットラーは、かつては世界に誇ったドイツ文化、ドイツ美術、そのゆたかなるドイツに、毒を投げ、うち虫をわかせた。そのうち虫のもだえが青白い燐光を放つ。ルキノ・ヴィスコンテはいうならば映画の文豪。その筆さばきは凄く美しい。

④「裸足のイサドラ」(カレル・ライス監督)舞踊の革命家イサドラ・ダンカンの伝記映画化。車のタイヤにマフラーが巻きつき首をしめくくられて惨死した、この彼女の奔放な舞踊芸術への生き方が映画のなかに波打った。その時代色、その時の流れが、この名作につやを増す。

⑤「王女メディア」(ピエル・パオロ・パゾリーニ監督)これまでもメディアはいろんな名女優が演じ、ブロードウェイでは、ジュディ・アンダースンのメディアが有名である。こんどはマリア・カラス。これがこの映画に生命を吹きこんで「女」のオリジナル、「女」の業(ごお)が女の苦しみのむごさを掴み出す。その異様なパゾリーニの演出美。

⑥「冬のライオン」(アンソニー・ハーヴィー監督)歴史劇がコスチューム・ブレイの絵巻物ではなく、生きた人間の、それはいつの世にもくりかえされるであろう人間悲劇を示して圧観。しかもヘンリー二世をめぐるその王室悲劇ゆえに悲劇のスケールが歴史の大きな足跡をふりかえらせる面白さ。

⑦「ストライキ」(セルゲイ・エイゼンシュタイン監督)これはエイゼンシュタインの一九二五年度作品に一九六九年ゴリーキー撮影所が音楽を加えたサウンド版。現代の作品中にこれに加えて評価の順をつけるは愚かな

るも、ことし初めて日本公開のこの今を去る四十五年以前の作が、今日ここに見ていささかの古めかしさどころか、この一作にはチャップリンとクレールの映画美術のさえが呼吸する。今日の映画作家はいま一度これを見るべしと申したいフィルムの芸術。

⑧「明日に向かって撃て」(ジョージ・ロイ・ヒル監督) 静かなウエスタンである。同じ静かでもジョン・フォードのウエスタンと異って、勇壮なやくざ男のガン・ブレイも、それを自動ピアノで聞いているうちに、ひどく淋しくなって、それにローン・ライダーのあの「シェーン」のころとちがって、そろそろ西部にも自転車が登場したところの、その西部のやくざ者二人の敗北の歌がさびしい。

⑨「バルタザールどこへ行く」(ロベール・ブレッソン監督) 囁きの映画。映画が詩をうたった映画⑨位に置くべき作品ではない。しかしそのあまり異質の映画詩ゆ

えに、この映画アカデミーをここに置く。

⑩「テオレマ」(ピエル・パオロ・パゾリーニ監督) 面白い点では今年ずいといちであらう。けれどもその大胆にデフォルメされた人間探求は、この映画の秘密の奥をさぐれといわんばかりの荒らけつりの跡を残し、「豚小屋」とともにこのパゾリーニのこれは磨きを捨てた生地そのものがあらわな異色作。

X

以上、まだ私は名作をおっことしているかもしれない。
「マッシュ」」「二〇〇〇日のアン」「天使のともしび」
「男の闘い」「いちご白書」……それにコスタ・ガブラ監督の「Z」も落している。しまったと思う。けれども落していたということで、私には「Z」がああ殺ろしの瞬間の見事なテロの恐怖とあの映画の政治映画としての血のたけりに感心しながらも、意外に私を映画としてこれは夢中にさせてくれなかったのかもしれぬ。

「サテリコン」



「素晴らしき戦争」



「地獄に堕ちた勇者ども」



(右)「裸足イサドラ」(左)「王女メデア」



ラ ス ト
シ ョ ッ ト
シ ョ ッ ク



★最近、予定の時間がきたらベルの鳴る腕時計が、忙しいビジネスマンの間に流行っているようであるけれども、又新種の腕時計が登場した。時間がきたら、思いつきり手首を嘔むメカニズムになっているシロモノ、アイタツタノと叫んで話題転換、タイミングよく次の仕事にもかかるといふもの、但し、いつまでも同じ腕ばかりにしてはいけない。左右の手首にこまめにかえることが注意事項に書いてある。

★万博は去れども、万博成金氏の優雅な生活は去らず今日もセッセとサウナ通い、あんまり暑いのでポツカリ口をあけて呼吸していた成金さん、口を開けた途端、金歯が焼けていて舌を火傷して、アチチチ…と本当にあつた話。

★大阪の彫刻家、H氏は大の風呂嫌い、困った家族が思案の末考え出した風呂の代りの方法は、毎土曜日は、H氏が生れたままのすがたになって、ネコと子供と奥様とでそのH氏の身体のすみずみまでナメナメすること、さぞH氏変な気持を楽しんでいることでしょう。

★当時、マスコミをさわがせたサリドマイド奇形児も今では7・8才本来ならば幼稚園か、小学一年生ぐらいなのにと親の涙は絶えることがない。遊び友達もなし、さぞさびしいことだろうと、近所の男の子達が野球の試合にさそいにきた。母親は、げげんな顔で「う

